

# 高齢者虐待対応状況

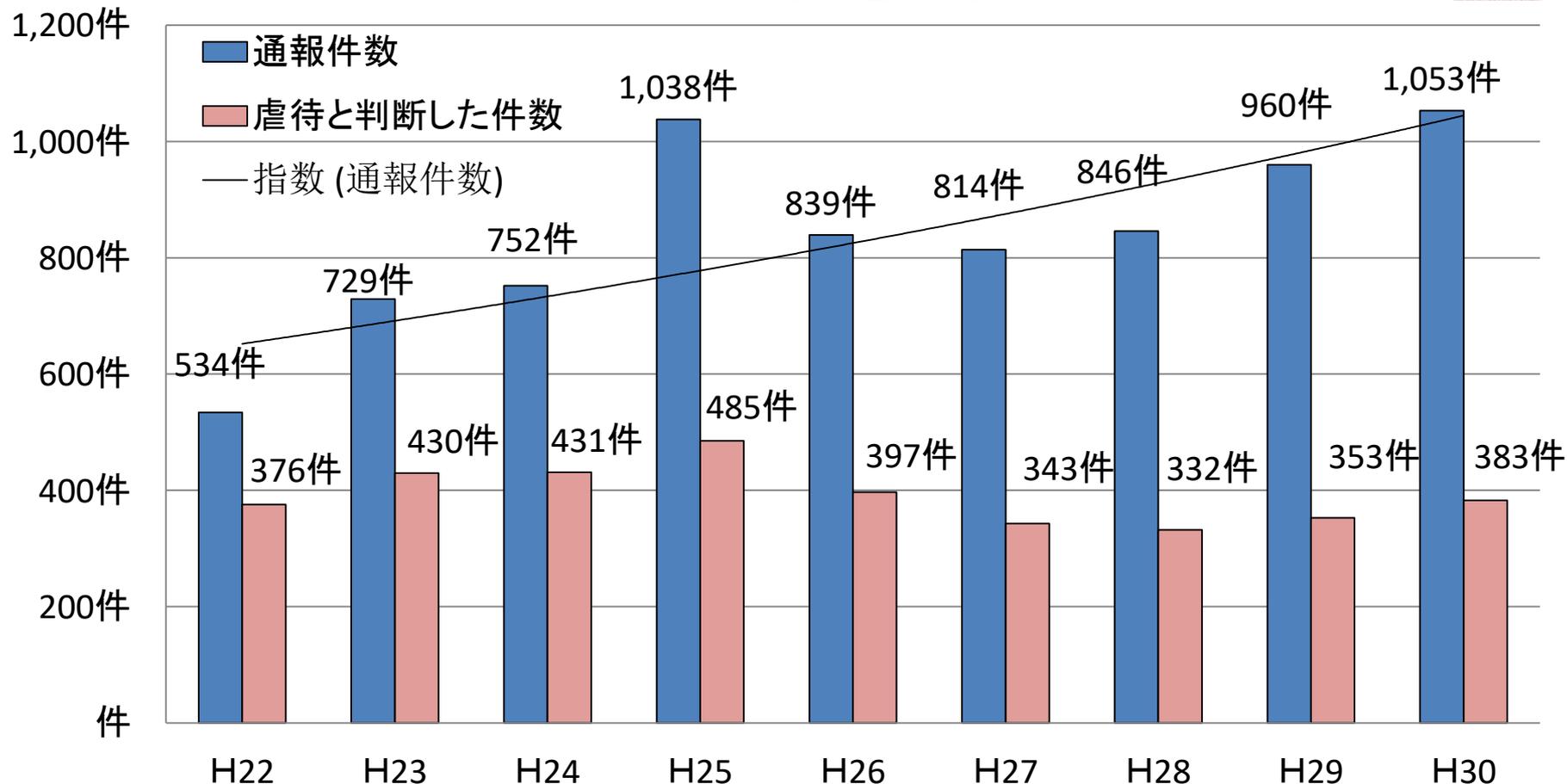
- ・ 高齢者虐待防止法は平成18年4月に施行されてから約13年半がたちました。
- ・ ここでは、平成30年度の本市の高齢者虐待対応状況について、
  - (1) 養護者による虐待
  - (2) 養介護施設従事者等による虐待の順に、ご報告させていただきます。

# 高齢者虐待対応状況



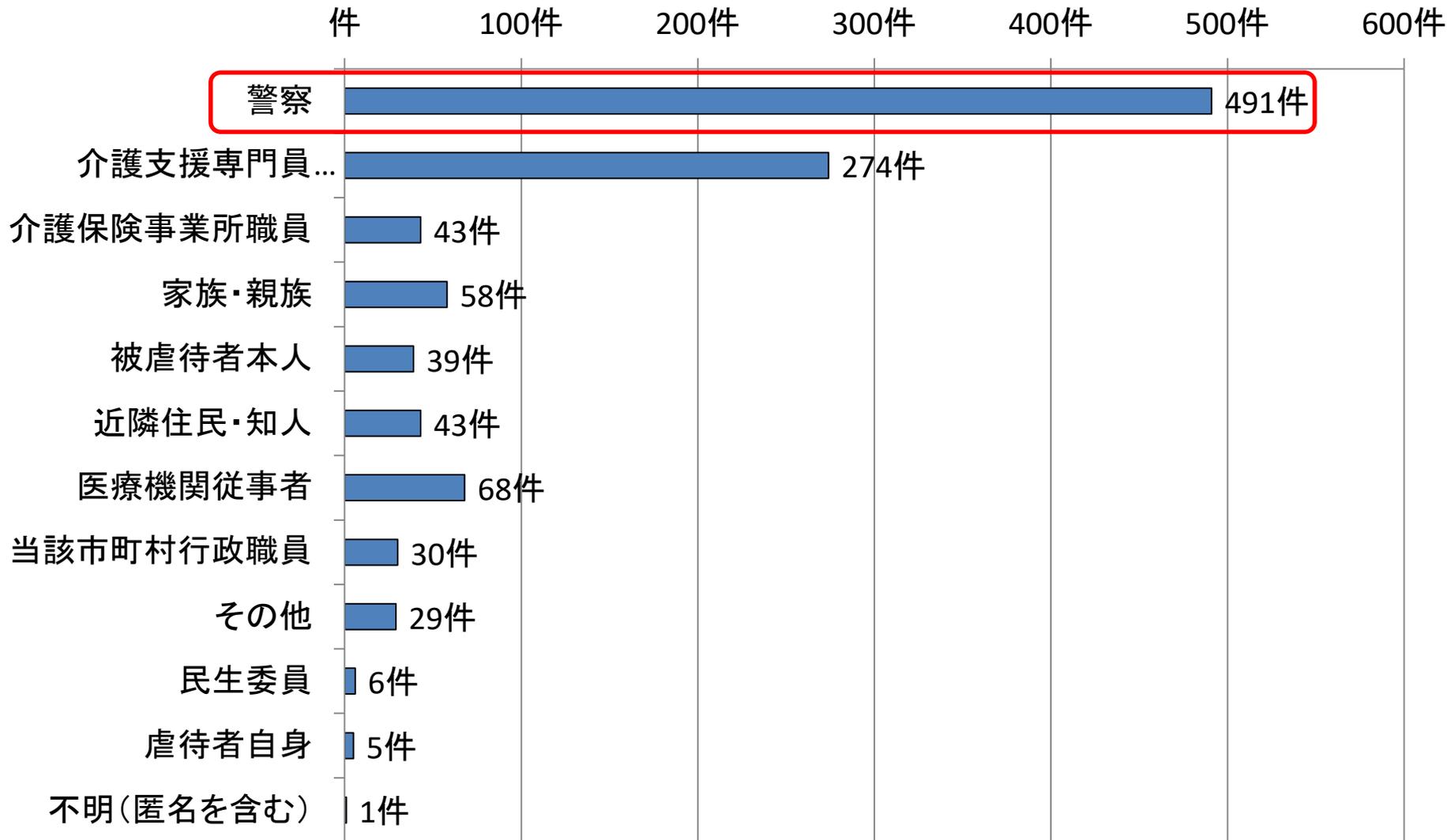
## (1) 養護者による虐待

### 相談・通報・届出件数



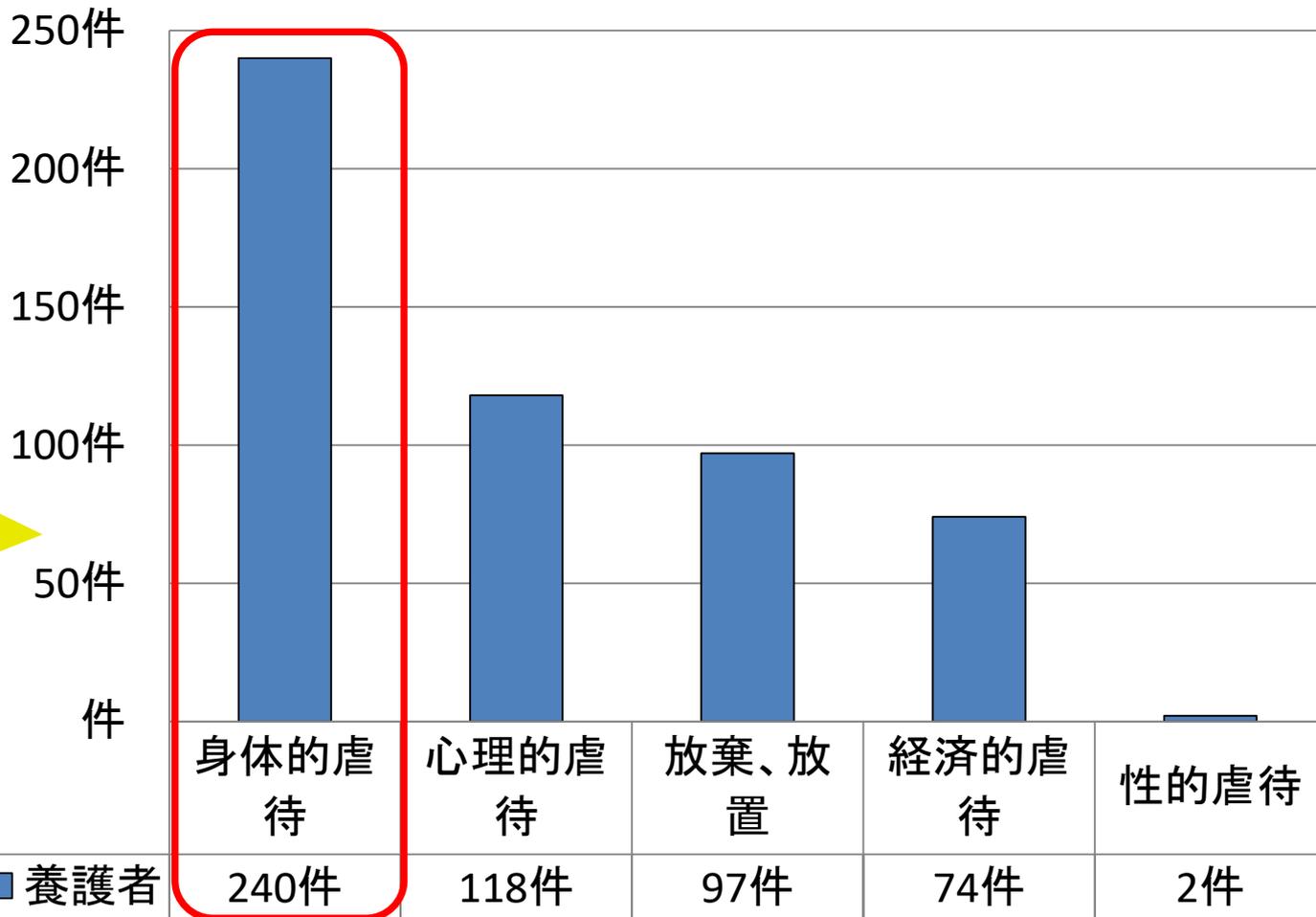
平成30年度の養護者による高齢者虐待の相談・通報・届出件数は1,053件であった。  
このうち、虐待と判断した件数は383件（36.4%）であった。

# 高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待 ～主な相談・通報者等～



平成30年度大阪市の養護者による虐待の相談・通報・届出者の割合は、「警察」が491件（45.2%）、「介護支援専門員」が274件（25.2%）となっている。

# 高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待 ～虐待類型・件数（重複あり）～

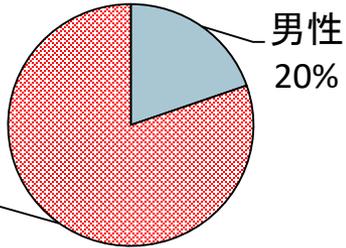


平成30年度の養護者による虐待の虐待類型別割合は「身体的虐待」が240件（60.6%）と最も多く、次に「心理的虐待」が118件（29.8%）次いで「ネグレクト」97件（24.5%）となっている。

# 高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待



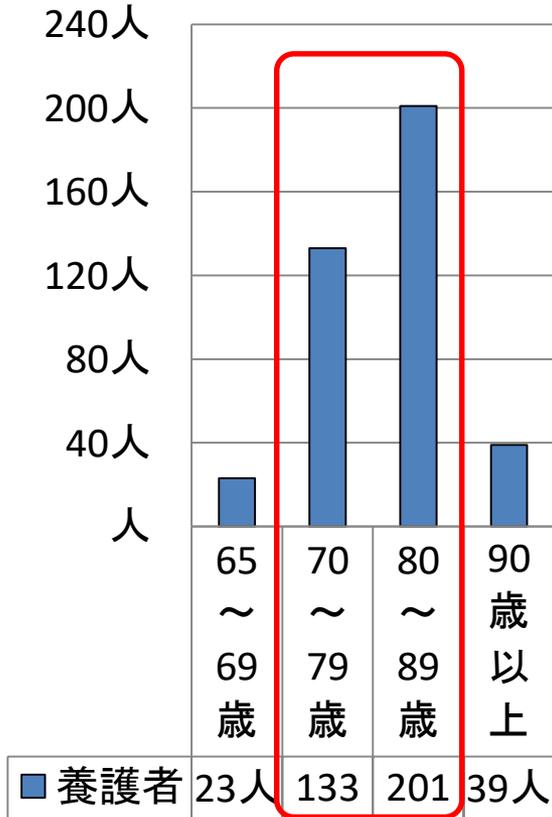
女性  
80%



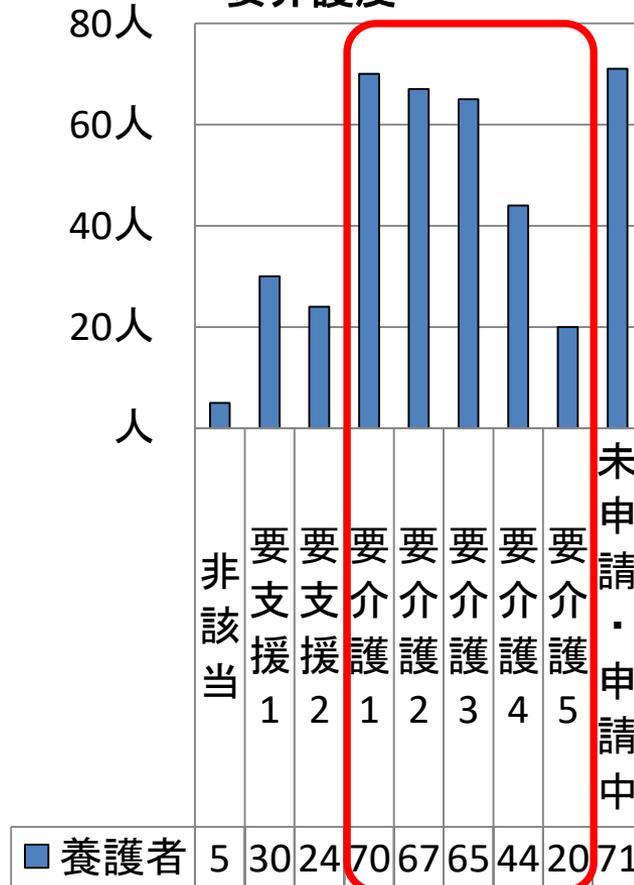
傾向として(属性でみると)...

- ・女性のほうが...
- ・年齢が高いほど...
- ・介護度が上がるほど...
- ・認知症日常生活自立度Ⅱ以上...

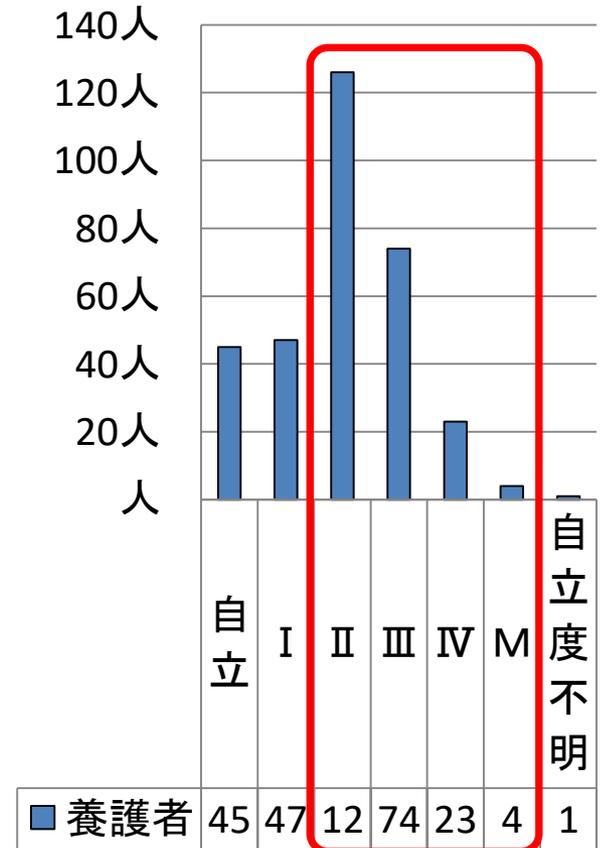
被虐待者の年齢



要介護度



認知症日常生活自立度

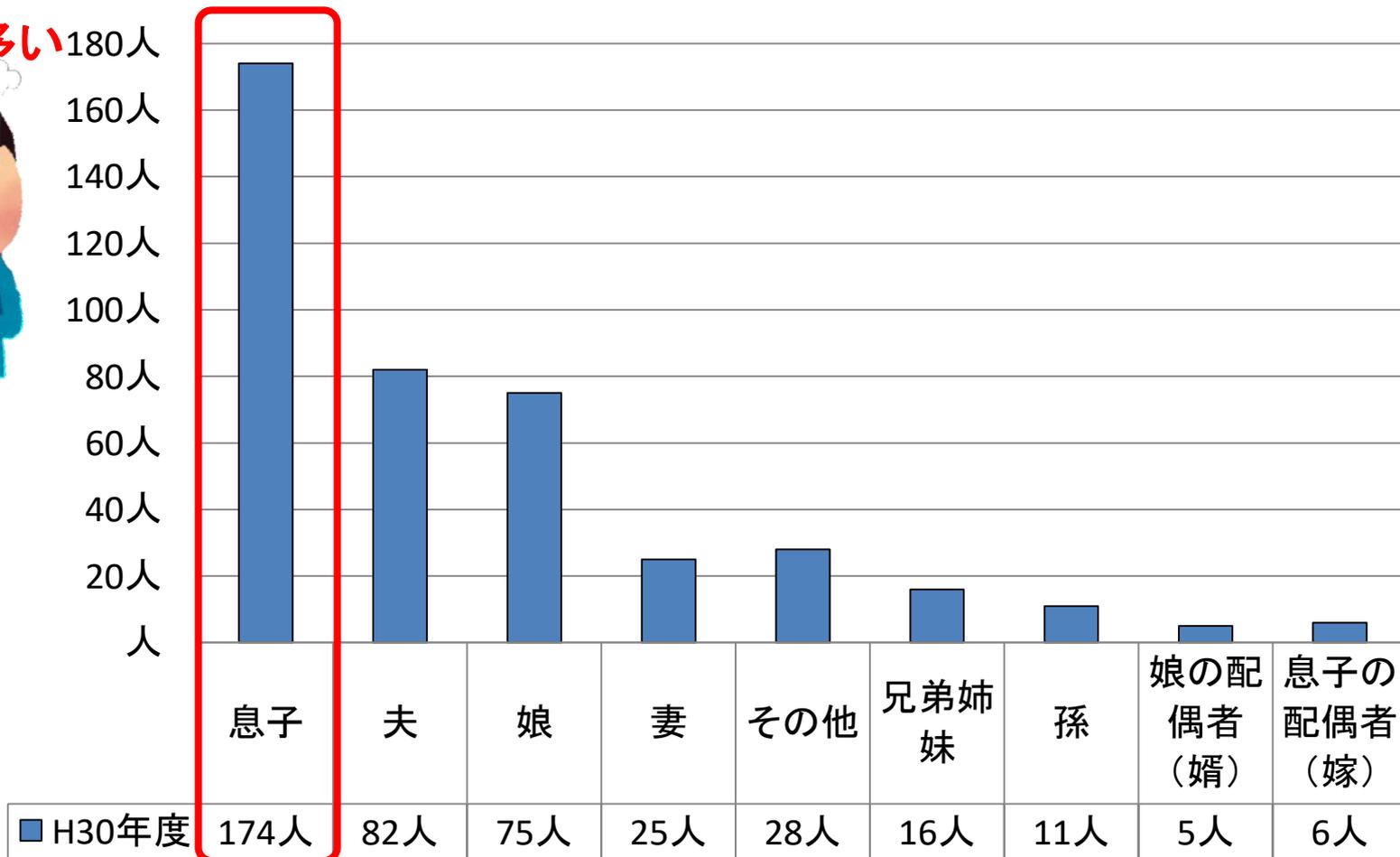


# 高齢者虐待対応状況

## (1) 養護者による虐待

### 虐待者の状況(重複あり)

息子が多い

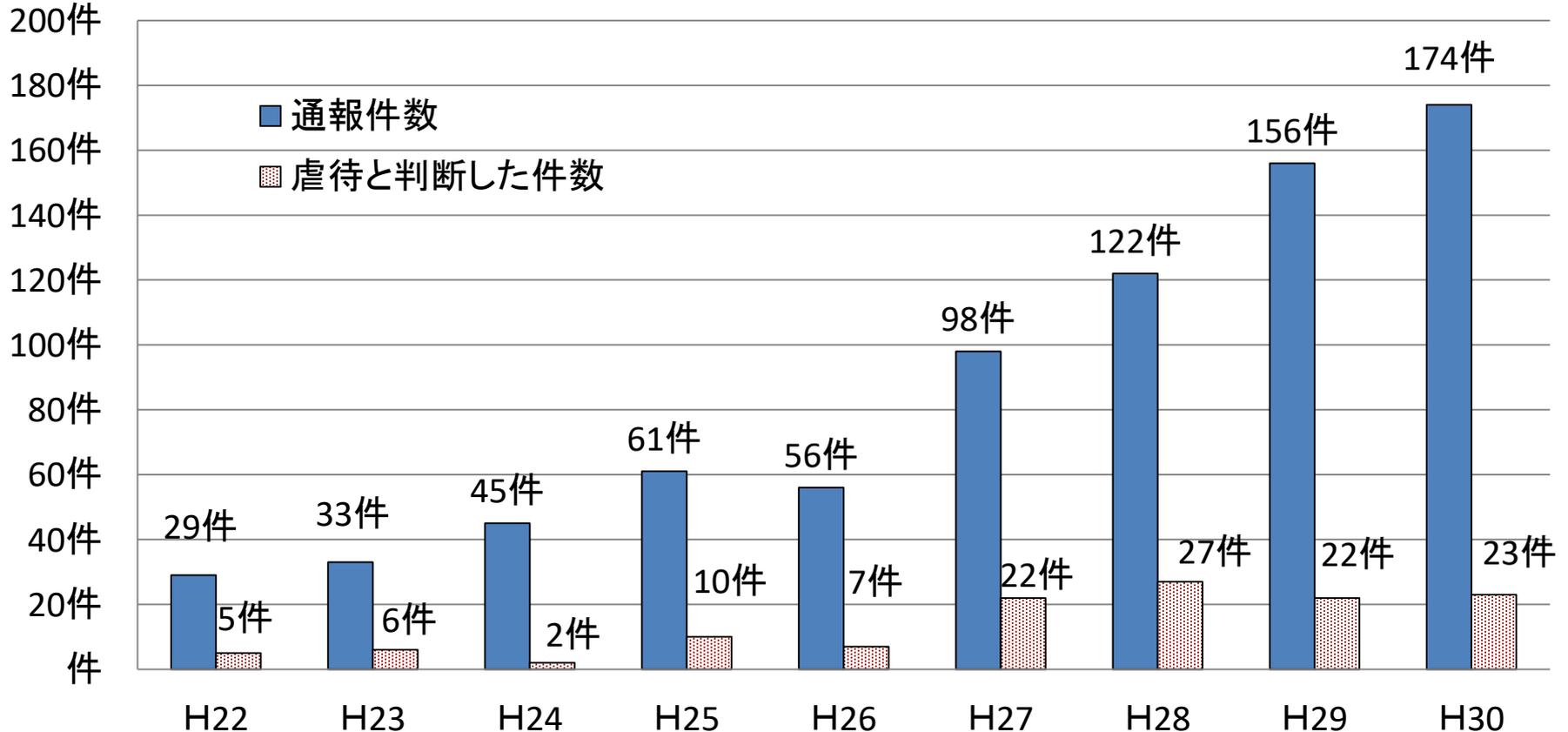


平成30年度の養護者による虐待の、虐待者の状況は、「息子」が174人(41.2%)と最も多く、次に「夫」が82人(19.4%)、「娘」が75人(17.8%)となっている。



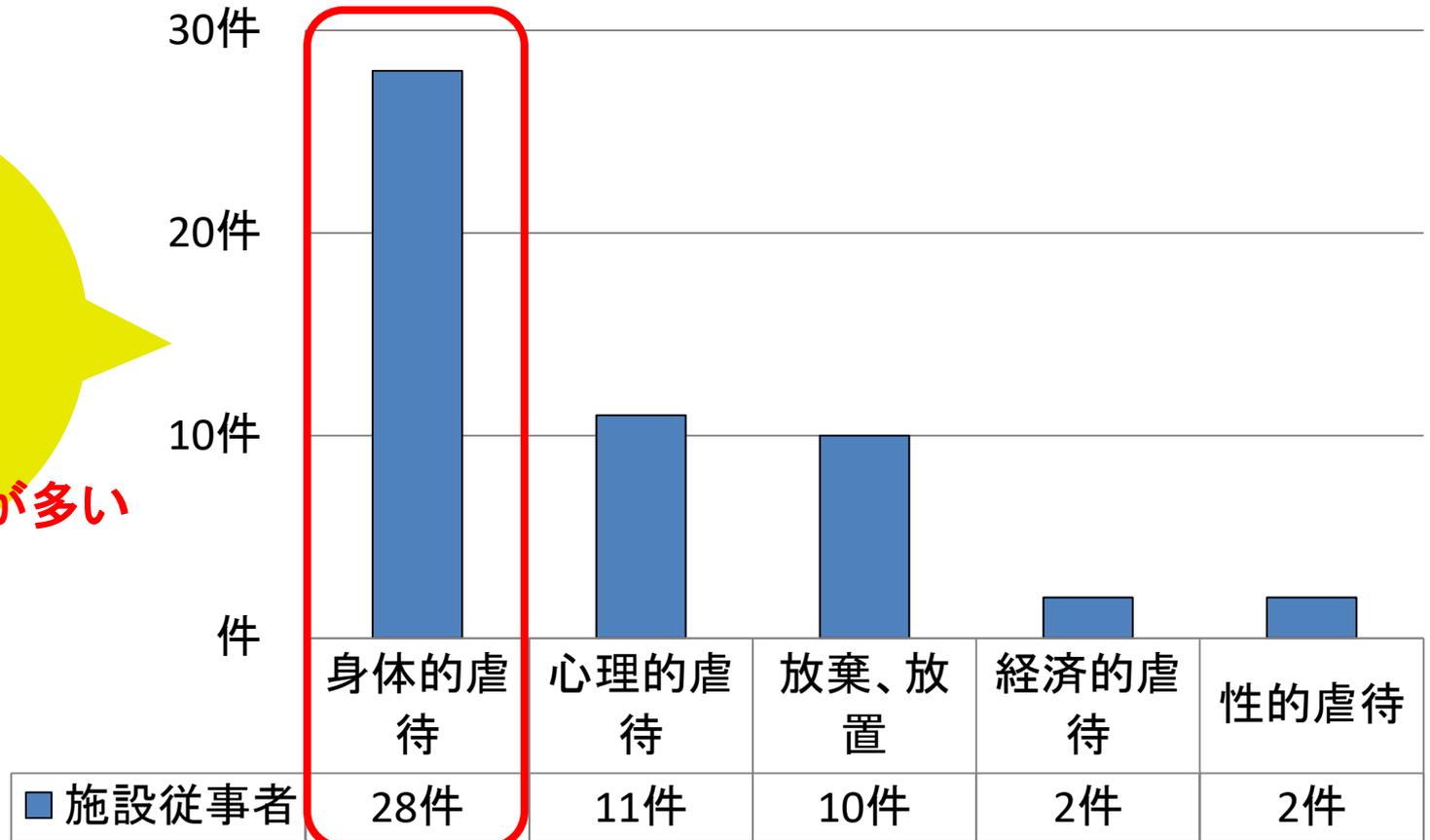
## (2) 養介護施設従事者等による虐待

### 相談・通報・届出件数



平成30年度の従事者による高齢者虐待の相談・通報・届出件数は174件であった。  
このうち、虐待と判断した件数は23件（13.2%）であった。

虐待類型 件数（重複あり）



平成30年度の従事者による虐待の虐待類型別割合は、「身体的虐待」が28件（58.3%）と最も多くなっている。